

♡ 「福祉」と「福祉教育」 ♡

🌸 福祉ってなんだろう？

「福祉」とは「**い**だんの **く**らしの **し**あわせ」とも言います。

福祉の「福」も「祉」も、どちらの字も「しあわせ」という意味を持ちます。

「福」は幸福などに用いられるように、心の「しあわせ」です。

「祉」は「めぐりあわせ」や「機会」です。

また、「しあわせ」のためにそれぞれの人が力や知恵を出し合う「仕合せ」という意味があります。

つまり、「福祉」とはそれぞれが力や知恵を出し合って「みんなが幸せになること」なのです。

何を幸せと感じるかは一人ひとり異なりますが、誰もが「自分の幸せ」を願っています。

だからこそ「他の人の幸せ」も大切にすることが求められています。

一人ひとりが幸せに暮らしていけるよう、自分のことだけでなく、他の人を大切に、一緒に支え合って生きていくことが「福祉」と言えるでしょう。



🌸 福祉教育って？

私たちの地域で、皆が幸せに暮らしていくためには、何をしたらいいのか。

ふだんの暮らしの中の生活課題（※1）を解決していくためには、どのようにすればいいのか。

生活課題（※1）から福祉課題（※2）に気づき、そのことを様々な人と共に考え、実際に行動するための力を育むことが「福祉教育」です。福祉教育は、一人ではなく皆で話し合いながら実践していくことで、人と人との関わりについて考えるきっかけとなります。



そこでは、障がい者、高齢者といった漠然とした対象ではなく、実際に地域でふだんの暮らしを営む身近な他者を対象とします。そして、他者の生活課題（※1）を「他人事」とするのではなく、「自分事」として身近な福祉課題（※2）として意識してもらうことが大切です。

福祉教育は、一人ひとりが地域の生活課題や福祉課題に気づき、共有し、その解決に向けて協働していく、“気づき”と“つながり”のプロセスです。このプロセスは、地域福祉（※3）を推進していくために重要なものであり、「地域住民の豊かな成長」と「地域福祉（※3）の推進」という2つの側面があります。

多摩区社会福祉協議会では、この2つの側面を基に「学校教育の場」「家庭教育の場」「地域教育の場」の3つ場から、福祉教育を推進しています。



社会福祉協議会って？

社会福祉協議会とは、地域でみんながしあわせに安心して暮らせるようになるにはどうしたらいいか、いろいろな人・団体が集まって個人や団体では解決できない問題などを話し合い、地域の人々で支えあって暮らせるように活動を進めている民間の団体です。

正式には「社会福祉協議会」と言いますが、呼びやすく「社協」とも呼ばれています。



なぜ、福祉教育は必要なの？

現在、多摩区内で活躍されている多くの福祉団体は、活動の担い手不足を問題としています。その中で、現在の地域福祉（※3）を担う人材への啓発、また、次世代の地域福祉（※3）を担う人材の育成の2つの視点から福祉教育を進めることが求められています。そのためには、福祉は「高齢者や障がい者のためのもの」といった特別なものではなく、「様々な人が幸せになるためのもの」という、誰もの身近なものであるという認識を広めていくことが必要になります。

自分自身だけでなく他者への思いやりの心を育てていくとともに、地域の福祉の推進のための理解者や支援者を拡充していくことが、福祉教育には期待されています。



福祉教育の効果

例えば…

「おじいちゃん・おばあちゃんと仲良くなろう！」というテーマで学習を行った場合

事前学習

- ・ 高齢者施設での交流会を企画する
- ・ 高齢者疑似体験をやってみる

体験学習

- ・ 交流会で一緒にゲームをしたり、歌を歌ったりして、同じ時間を過ごす

事後学習

- ・ 交流してみて気が付いたことを皆で話し合ったり、学んだことや感想を発表してみる

子ども達が世代の違う高齢者と関わることで、自分とは異なる価値観や生活の多様性に気づき、相手に思いやりをもって接することができる

高齢者との交流の中で感謝され、大切に思われていることを実感でき、肯定的自己理解や自己有用感を積み重ねていくことができる

将来の地域社会の担い手となる子ども達に対し、お互いが助け合いながら生活していく必要性を伝えることができる



多世代交流は高齢者の生きがいにもなる





? (※1)「生活課題」って…?

自分らしく生きていく上で「やりたいこと」や「実現させたいこと」に対しての課題のこと。

例) 散歩が好きだった A さんは、最近足が悪くなってきたので車いすを利用し始めたが、自宅の周辺は段差が多いので、外出が億劫になってきている。



? (※2)「福祉課題」って…?

福祉活動を実施する団体や地域等が抱える福祉的な課題。個々の生活課題を普遍化させた課題のこと。

例) A さんの住んでいる△△町には、高齢者が多く住んでおり、坂道や段差が多い地域。しかし、バリアフリー化はまだ進んでおらず、高齢者の移動手段や、高齢者を支援するボランティア等も少ない。高齢者からは買い物等に行くための外出も億劫に感じてしまう、との意見がよく挙がる。



? (※3)「地域福祉」って…?

地域社会における福祉の問題に対し、その地域の住民や福祉関係者などが協力して取り組んでいこうという考え方のこと。

例) 坂道の多い△△町に住む高齢者が地域の中で自立して生き生きと暮らせるようにするにはどうしたらいいか、地域住民一人ひとりが自分にできることを考えている。

★ A さんの近隣に住む A さんのお友達は…

最近外出が億劫になって家に引きこもりがちになっている A さんを心配して、週に何度か A さんを誘って近所の公園等を一緒に散歩するようになった。



★ 町会や民生委員児童委員協議会・地区社協では…

地域の高齢者から「コミュニティバスがあればいいのに」という声が多く挙がっているため、地域内でコミュニティバスの運行することができないか、行政や区社協と一緒に検討することにした。



★ △△小学校では…

福祉学習で地域のことについて調べた結果、自分達の住む町には高齢者が多いことを知った。子ども達がこの町のためにできることを考えた結果、社会科の時間を使って自分達の町の点検をして、坂道や段差が少ない場所やバリアフリーになっている場所を調べて地図を作ることにした。作った地図を「バリアフリーマップ」と名付けて、高齢者が多く集まる場所で配布してもらうことになった。

